



市民活動・ボランティア活動情報誌

2025年6月13日

No.215

福祉よこはま

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会（略称：横浜市社協）



「福祉よこはま」は、横浜市が編集に協力しています

特集 アートを通じたまちづくり ～個性が生み出す障害者アート～



福よこクイズプレゼント

クロスステッチのトートバッグ
→詳しくは裏表紙へ



アート作品を制作しているカブカワ川和のメンバー カブカワWAにて
（4月8日撮影）
→詳しくは特集で

もくじ

福祉の仕事

中途障害者地域活動センター
わ～くらぶ・さかえの職員p4

Let's try
ボランティア

気軽に参加！ボランティアデビューp5

市社協情報

第5期横浜市地域福祉保健計画の
「わかりやすい版」を作成しましたp6

福祉よこはま最新号と
バックナンバー▶

福祉よこはま 検索



アートを通じたまちづくり

～個性が生み出す障害者アート～

やわらかいまなざしを感じられる メンバーとまちの「いい距離感」

市営地下鉄「川和町」駅の近くにある「カプカプ川和(喫茶店)」「カプカプWA!(分室・アトリエ)」(以下、カプカプ)は、今日も“アートを通じて何かやろうよ”というメンバーが集まっています。

創作の動機や方法は、何でもOK。カプカプでの活動はずっと、一人ひとりのきっかけ、空気感、ありのままを形にしています。

地域のイベントやワークショップでは、メンバーそれぞれが講師となり、創作の楽しさを伝えます。創作した作品を**展示・発表する“場”**があり、**観る・支える“人”**がいれば、地域とのつながりができるといって活動しています。

カプカプを飛び出して外に出かけることで、地域の中でたくさん知り合いが増えました。近くの小学校の子どもたちと一緒に、楽器の音に合わせ、絵の具を使って全身で表現をする活動も行いました。地域の子どもたちにも、カプカプが身近な場所になってほしいという願いを込めて取り組んでいます。



▲カプカプ川和所長
にいら あい
新菜愛子さん

“カプカプに通う人もまちの人”という地域のやわらかいまなざしを日々感じます。

今後は賛同、協働の仲間を増やして、メンバーの作品をたくさんの人に観てもらえるアートキャラバン※を実現したいと思っています。

※アート作品のPRなどのため、各地域をまわること



カプカプ川和のメンバーです！



レッサーパンダもカラフルです



作品はカードにして販売もしています

川和アート展が開催されました

会場 横浜市営地下鉄グリーンライン川和町駅周辺の16か所

主催 川和地区福祉ネットワーク交流会(代表 介護老人保健施設 若葉が丘)

お互いの個性や役割を理解し、共生できる地域づくりを目的に、都筑区川和地区の高齢・障害・児童の福祉施設や商店、銀行、郵便局などがつながり、アート展を開催。各場所で、福祉施設を利用する方の作品展示やワークショップなどが行われました。



川和らしい地域のつながりを応援します！

▲都筑区社会福祉協議会 地区担当 鮎澤理子さん



▲令和7年3月23日～4月5日に実施されました。



ご存じですか？ 障害者による文化芸術活動の推進に関する法律(平成30年)

「文化芸術が人々の生まれながらの権利であることに鑑み、国民が障害の有無にかかわらず、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるよう、障害者による文化芸術活動を幅広く促進

すること」「障害者による文化芸術活動を通じた交流等を促進することにより、住民が心豊かに暮らすことのできる住みよい地域社会の実現に寄与すること」などが盛り込まれています。(文化庁ホームページより)



一人ひとりのメンバーの創作活動に力を入れ、地元のアート展に参加するなど地域とのかかわりを積極的に行っている生活介護事業所「カプカプ川和」^{かわわ}「カプカプWA!」※。創作の様子やメンバー・スタッフの皆さんの思い、地域とのつながりについて、紹介します。

※運営 NPO法人カプカプ(都筑区)



個性があふれるアート制作の様子

山田美紀さん



絵の具に触れるのが楽しい

絵は中学生の頃から描きはじめました。手のひらや指先だと絵の具の感触、台紙の質感が楽しめます。

どんな色にしようかは考えずに描きます。小さな子どもから大人まで、いろいろな人に絵を観てもらおうと刺激になります。



「無題」

他のメンバーの作品も紹介します



「ハチ」



布に描きました



「おツルさんタウン」



鶴見佑太さん



都筑区の絵、描きました

ワークショップで作った都筑区の地図です。小学校ではイラスト絵画クラブに入っていました。絵を描くのが好き、楽しい。今日は魚と虹と取材に来た人を描きました(編集後記へ)。

メンバー Kさん



パッチワーク大好き

パッチワークが大好きです。ミシンを使ってスタッフと一緒に作ります。今作っているのはテレビで観た場面をヒントにしています。トートバッグや巾着を作ってお店で販売しています。



自分で描いた絵もパッチに



「麺シリーズ」



にぎやかで楽しいみんなのカフェ「カプカプ川和(生活介護事業所)」

店内にはメンバーの作品が展示されています。アートを眺めながら、ゆったりと心が和む時間を一緒に過ごしませんか？

営業時間 月～金・第四土曜
(定休日:土・日・祝日・第四土曜の次の月曜)
11:00～17:30(17:00 L.O.)
営業時間・定休日は変更となる場合があります。

住所 横浜市都筑区川和町3000
電話 ☎045-938-5801



一番のおススメはコフタカレーです



▲Instagramはこちら

この記事に関する問い合わせは

●横浜市社会福祉協議会 企画部企画課 ☎045-201-2090
●都筑区社会福祉協議会 ☎045-943-4058

今号のクイズの
プレゼントを
制作しました!



できることをひとつずつ増やしている メンバーさんから力をもらっています

中途障害者地域活動センター

わ〜くらぶ・さかえ※の職員

すがわら ちかこ

菅原 千佳子さん に聞きました

※運営 NPO 法人わ〜くらぶ・さかえ

きっかけ 子育てが一区切りして、今後は人の役に立つ仕事をしてみたいと考えました。わ〜くらぶ・さかえの求人を知り、趣味のステンシル※の経験が生かせるのではと応募。生活支援員としてむかえていただきました。

※型紙で模様を染め付ける手芸のひとつ

仕事 今は週3〜4日勤務です。軽作業の日はクロスステッチ、アイロンビーズ、押し花、ももマット※などの作業を一緒に行います。メンバーさんの体調や状態に合わせて声をかけ、工程や進み具合を見ていきます。

※靴下の端切れを使ってマットやペット用の籠などを編んだもの

心がけていること メンバーさんから製品づくりについて尋ねられた時は、対話しながらより良い方法を一緒に考えるようにしています。作業中は気持ちよく仕事をしているか、体調はどうか、困りごとなど抱えていないか、顔が見える場所に座って一人ひとりの様子に目を向けるようにしています。

やりがい・喜び 時間はかかっても、メンバーさんが繰り返しチャレンジして制作できるようになる姿を見てきました。製品が上手に出来上がるとみんなで盛り上がり、多くの人に見てほしくなります。福祉作業所が集まるイベント、地域のバザーなどに出品しています。今回の福よこクイズのプレゼントには、クロスステッチのトートバッグを作りました。ぜひ手に取って知ってもらいたいです。

(詳しくは裏表紙へ)

この仕事に興味のある人へ 中途障害者地域活動センターは、メンバーさんができることをひとつずつ増やしながら再出発しようとしている場所です。少しずつ周囲とつながりを作って自信を取り戻してもらえるようにお手伝いしています。皆さんが努力する様子に、自分の方が力をもらえる働きがいのある仕事です。

中途障害者地域活動センター※ 〈横浜市地域活動支援センター事業〉

市内在住・在宅、おおむね40歳から64歳の脳出血や脳梗塞、くも膜下出血、脳外傷等の後遺症による中途障害者の社会参加のため、仲間づくり、地域との交流、生活訓練等の各種プログラム、相談支援を実施している。

横浜市ホームページより

※市内18区に各1か所。横浜市に事業者登録した団体等が運営

わ〜くらぶ・さかえ

それぞれのペースで
制作しています。



◀ 釘を使わない、木組みの
木造平屋建です。
みなさんふらっとどうぞ。

住所 横浜市栄区中野町 31-1

電話 ☎045-892-5536

ホームページ▶



福祉人材に関する情報

かながわ福祉
人材センター



ホームページ▶

横浜市内の
介護人材
関連情報



ホームページ▶

広告

公益財団法人
横浜市シルバー人材センター

会員募集中! 会員登録
無料

シニア世代の「働く・学ぶ・参加する」を支援します!



お仕事紹介

技能講習会

サークル・ボランティア

入会条件

- ★横浜市内在住の概ね60歳以上の方
- ★お仕事・仲間作り・社会参加したい方

会員登録の方法

- ★オンラインで登録(所要時間20分程度)
- ★来所して登録(所要時間60分程度)



〒231-0031

横浜シルバー

検索

横浜市中区万代町2-4-7横浜市技能文化会館8階

TEL : 045-847-1800



Let's try
ボランティア



気軽に参加！ ボランティアデビュー

横浜市社会福祉協議会は、市内の施設や団体の皆さんが会員となり、同じ課題などを抱える種別団体毎に部会事業を行っています。「福祉ボランティア・市民活動部会」では、各区のボランティアグループの代表や市域で活動するボランティアグループ等が参加し、研修や勉強会等を通じて、ボランティア・市民活動を広げる取組を行っています。今号では、部会に所属する団体の活動を通じてボランティアの魅力をお伝えします！



南区大判焼きグループ

てしるぎ ひるし
- 手代木 洋さん -

「祭りを楽しく」をモットーに、主に南区内で行われるイベントで大判焼き「せわやき」を販売しています。30年ほど前に、祭りに活かせればと大判焼きの機器を譲り受けたのが始まりです。

この活動は、お試し参加もできるので、地域デビューのきっかけとして参加してくれる方も多く、20代から50代まで幅広い年齢層のメンバーが参加しています。



ボランティア活動をはじめたきっかけは？

妻に「おもしろそうな活動があるから行ってみたら」と言われて参加したのがきっかけです。その後、専門店で客として足を運んで焼く様子を観察し、時には教えを請うなどして、研究を重ねました。

はじめはうまくいなくて、次はもっと段取りよく進めたいと続けているうちに楽しくなり、あっという間に30年が経ちました！

活動のやりがいとは？

美味しい大判焼きを皆さんに届けようと、グループのみんなで日々試行錯誤を重ねることにやりがいを感じます。

上手に焼けたときには気分がいいですし、売れたときはなおのこと嬉しくなります。普段出会えないさまざまな人とのつながりが生まれるのも楽しみの1つです。



南区
大判焼きグループ
ホームページ



これからボランティアを始めたい人へ メッセージ

最近では仕事をしながらボランティア活動を始めの方が増えました。気軽に参加できるボランティア活動の入口に、さまざまな地域活動に参加してほしいと思っています。

ぜひ皆さんも
地域デビューして
ください！



よこはま布えほんぐるーぷ

まつむら はるみ
- 松村 治美さん -

毎週木曜日の10時から16時まで、横浜市社会福祉センターに集まり、布えほんや布おもちゃの制作・貸出しを行っています。

子どもたちの笑顔が増えることを願いながら、心を込めて創作しています。

ボランティア活動をはじめたきっかけは？

予定より早く生まれた息子のリハビリで布えほんの存在を知り、横浜市社会福祉センターに借りに行ったのがきっかけです。その際、初代表に出会い、グループに参加することになりました。

ボランティア活動の魅力は？

誰かのために始めたことが、いつの間にか自分自身のやりたいことになっていました。

自分の好きなことを自由に行える場所であることは、ボランティア活動の大きな魅力の一つだと思います。

活動の場が、日常生活とは異なるもう一つの居場所にもなっています。



よこはま
布えほんぐるーぷ
ホームページ



これからボランティアを始めたい人へ メッセージ

ボランティア活動では、自分が「楽しい」と感じられることが何より大切だと思います。気になった活動があれば、まずは気軽に足を運んで、ぜひ体験してみてください。



横浜市ボランティアセンターより

ボランティア活動は人と人とのつながりを感じながら、地域や社会に役立つ活動に関わることができます。

「ボランティア活動に興味はあるけれど、どう始めていいかわからない」という方は、ぜひお近くの区ボランティアセンターまたは市ボランティアセンターにお気軽にご相談ください。あなたに合った活動をご案内いたします。

各区のボランティアセンター
(横浜市内18区 社会福祉協議会)は
こちら



この記事に関する問い合わせは
横浜市ボランティアセンターへ

横浜市
ボランティアセンター
☎045-201-8620



第5期 横浜市地域福祉保健計画の「わかりやすい版」を作成しました

横浜市地域福祉保健計画は、誰もが安心して暮らせる「よこはま」を目指して、市民の皆さまと関係機関・支援機関等がともに考え、取り組む計画です。この度、第5期横浜市地域福祉保健計画(令和6～10年度)の「わかりやすい版」を作成しました。作成にあたっては、障害・児童・国際分野の方々にご協力いただき、わかりやすい言葉やイラストを使用しました。たくさんの人に手に取っていただき、自分の暮らすまちのことを考えるきっかけとしてぜひご活用ください。



データはこちらからダウンロードしてね



ちふくちゃん ▲ホームページ



【問い合わせ】
横浜市社会福祉協議会 企画部企画課
☎045-201-2090

賛助会員のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。令和7年1月11日～4月10日 新規受付・継続受付分

団体

●株式会社 ゼロアクセル 様

【問い合わせ】
横浜市社会福祉協議会 総務部
☎045-201-2096

賛助会員・
賛助会費の
ご案内



みんなのきもち あいがとう

みなさまからの寄付は、地域の助けあい、
支えあい活動のため、有効に活用させていただきます。



～寄付者の取組紹介～

「スマイル・マイル」(株式会社ENEOSモビリニア様)

株式会社ENEOSモビリニア(旧:株式会社ENEOSジェネレーションズ)様は、822店舗のサービスステーション等を運営している会社です。3つのスマイル(①お客様を笑顔に②従業員を笑顔に③地域から愛されるお店に)をモットーに、お客様、地域の皆様、同僚や関係者など、日常の至る場面で交わされる「ありがとう」の言葉を1事例1マイルとして社内で集計し、集まったマイルの数だけ、自治体や社会福祉協議会へ寄付する「スマイル・マイル」という取組を実施しています。令和6年の実績をふまえて旧EGS本社分として、本会へ令和7年2月に寄付をいただきました。他部署分も各自治体や社会福祉協議会に寄付されています。

各従業員が集めた「ありがとう」の感謝の気持ちを目に見える形にして、地域へ貢献・還元する素晴らしい取組が進んでいます。



株式会社ENEOSモビリニア様からのコメント

この「スマイル・マイル」の取組は、令和6年5月から開始しました。店舗・本部や本社内でお客様や仲間からいただいた「1ありがとう」を「1マイル」として集計し、常に感謝される行動を心掛ける意識付けとなった素晴らしいプログラムになりました。

いただいた「ありがとう」を寄付する事で地域に貢献できたことは、従業員自身のやりがいや日々のモチベーションアップにつながりました。

弊社は、令和7年4月に株式会社ENEOSモビリニアへ社名を変更いたしました。これからも地域に貢献する企業として事業を進めてまいります。



横浜市ボランティアセンターでは、寄付のご相談をお受けしています
☎045-201-8620

寄付者のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。令和7年1月1日～3月31日受付分(受入順)

金銭寄付者

〈個人〉

- 平本 義則 様
- 四家 淳一 様
- 渡辺 伴江 様
- 横浜市社会福祉センター 利用者一同 様
- 〈企業・団体〉
- 横浜信用金庫 理事長 春日 隆 様 (3件)
- 土志田建設 株式会社 様
- 汲沢電設 有限会社 様 (2件)
- 株式会社 NEXER 様
- 株式会社 創健社 様
- 横浜幸銀信用組合 様
- 生活協同組合 ユーコープ かながわ県本部 様
- 株式会社 ベルク フォルテ森永橋店 お客様一同 様
- 株式会社 ベルク フォルテ横浜川和町店 お客様一同 様

- 株式会社 ENEOSモビリニア 様 (旧:株式会社ENEOSジェネレーションズ 様)
- 株式会社 バリューハウス 様
- 横浜市社会福祉センター 利用者一同 様
- 株式会社 大宮ゴルフコース 代表取締役 甘糟 澄子 様
- 吟楽会 様
- ブックオフコーポレーション 株式会社 (キモチと。) 様
- 株式会社 江電社 様
- 横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 様
- 〈匿名寄付〉(45件)

物品寄付者

〈企業・団体〉

- 横浜信用金庫 理事長 春日 隆 様
- 公益財団法人 神奈川芸術文化財団 様
- 横浜西ロータリークラブ 様/ 横浜MM21ロータリークラブ 様/ 株式会社 高島屋 横浜店 様

ヨコハマ寄付本寄付者

〈企業・団体〉

- 株式会社 ケイミックス 様
- 横浜市北山田地区センター 様 (2件)
- 東芝エレベータ 株式会社 神奈川支社 様
- 株式会社 ニューフレアテクノロジー 様
- 〈横浜市社会福祉協議会運営施設等〉
- 横浜市社会福祉センター 利用者一同 様 (3件)
- 横浜市麦田地域ケアプラザ 様
- 老人福祉センター 横浜市ユートピア青葉 横浜ももえぎ野地域ケアプラザ 様
- 横浜市磯子区社会福祉協議会 様
- 老人福祉センター 横浜野毛山荘 様
- 横浜市東永谷地域ケアプラザ 様
- 横浜市鶴見区社会福祉協議会 様
- 〈匿名寄付〉(69件)

弁護士や司法書士による
遺贈寄付の専門相談を受け
付けています。
毎月第2水曜日
(要予約)



ホームページ▶



本会への寄付金を活用し、
制度では対応できない課題
の解決を目指します



ホームページ▶

令和7年度

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金の種類			
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
	通院保険金日額		4,000円
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

商品パンフレットは
コチラから



(ふくしの保険
ホームページ)

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

みんなの声



前号の感想

前号の内容

- 特集
福祉施設が行うまちづくり
(子育てサロン、泉サポートプロジェクトなど)
- 福祉の仕事
保育士
- ボラセン情報
災害時 必要な支援が必要な人に届くように
- みんなのきもちありがとう
家電・家具等の提供(寄付)の仕組み

昨年、災害時における連携をテーマとした研修会に参加しました。参加者の業種が違くと視点や考察のポイントも異なり、「気づき」が多く、とても勉強になりました。まさにそれぞれの強みや役割を活かした連携、協議が大切だと思います。

(南区 K.H)

子育てサロンでのおやつ^{そしゃく}の取組は、咀嚼を促す食育、親子の居場所として、交流もできて、もっと広がるといいなと思える素敵な取組だと思いました。

(旭区 たんたん)

保育士はかなり身近な存在ですが知らないことも多かったと、「福祉の仕事」の記事を拝読して気づくことができました。

(港南区 T)

港南区に住んでいますが、泉区で行われているサポートプロジェクトが困りごとを解決する取組だと思いました。

子どもの手が離れたので近所でボランティアがあれば参加したいです。

(港南区 S)

家電等を提供(寄付)してそれを活用するシステムはとても良いと思いました。家族が転勤族のため、新品で購入した家電を2年位で引っ越しの際に処分することがあり、もったいないな、いつも思っておりまして。次回はぜひ寄付させていただきたいと思います。

(千葉県 はづき)

みんなの声は「福よこクイズ」に寄せられた感想・ご意見を掲載しています。

＼クイズに答えて、プレゼントにご応募ください／

福よこクイズ

ご感想も
お待ちしております！

Q (福祉の仕事)「中途障害者〇〇活動センター」は、市内18区に各1か所あり、脳血管疾患(脳梗塞や脳出血)などの後遺症による中途障害のある方が、リハビリを兼ねた軽作業(創作活動)・生活訓練などの活動をしています。(漢字2文字)

今号のプレゼント

クロスステッチ トートバッグ

福祉の仕事で紹介した栄区中野町にあるわ〜くらぶ・さかえの製品です。かわいいクロスステッチがついているミニトートバッグです。ちょっとしたお出かけに最適です。

わ〜くらぶ・さかえ
ホームページ▶

Facebookもあります



横30cm×縦20cm
デザイン・色はおまかせください

応募方法

はがき・FAX・Eメール・応募フォームにて、次の項目をご記入のうえお送りください。

項目

- 1) 記事の感想・ご意見
- 2) 福祉よこはまの入手方法
- 3) 福祉よこはまの入手回数
- 4) 「みんなの声」次号掲載時の氏名の掲載可否(匿名希望はイニシャルを記載)
- 5) クイズの答え
- 6) 氏名(ふりがな)
- 7) 年齢
- 8) 電話番号
- 9) 郵便番号・住所

ご感想のみの方も
お待ちしております。

応募先

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1

横浜市社協「福よこクイズ」係

FAX 045-201-8385

Eメール

fukuyoko@yokohamashakyo.jp

「福よこクイズ」応募フォーム▶



【個人情報取扱】

応募に関わる個人情報については、当選者への発送及び福祉よこはま紙面作成の参考にのみ利用させていただきます。

前号214号「福よこクイズ」の答えは、「強み」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

編集後記

(特集) 半日の取材でしたが、私達取材スタッフにもカブ川和の皆さんにもたくさんの笑顔が溢れていました。皆さんの感性にただただ驚き、一緒に過ごせた時間は心地よく、初めてお会いした気がしませんでした。また行きたい、また会いたい、そう思える場所でした。(福祉の仕事) クロスステッチは小さな目に正確に針を刺す細かな刺繍ですが、簡単よと言って熟練の技を見せてくれる方もいました。コツコツと手を動かして身に付けていった自信が、皆さんの明るい声の中からも感じられました。これからどんな製品が生まれるか楽しみです。



当日参加した取材スタッフを
その場で描いてくれました
(カット協力: 鶴見佑太さん)



「福祉よこはま」は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。



ほら、
よこはまは
もっといい

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

横浜市社協は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

〈発行〉 社会福祉法人 横浜社会福祉協議会
〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1
☎045-201-2090 FAX: 045-201-8385
Eメール: fukuyoko@yokohamashakyo.jp
URL: https://www.yokohamashakyo.jp

〈デザイン〉 株式会社 オールスタッフ
次号▶ No.216 令和7年9月発行予定

